

宇宙ビジネス参入と経営戦略としての研究開発

～宇宙ビジネスは“遠い分野”なのか？

中小企業の事例から学ぶ、研究開発と新事業展開の可能性～

宇宙ビジネスの市場規模は、2030年代初頭までに倍増の8兆円に拡大することが見込まれる事業領域です。中小企業の参入事例も広がり、金属加工、電子部品、素材、ソフトウェア、データ活用など、幅広い業種でビジネスチャンスが生まれています。

本セミナーでは、JAXAとの共同研究により新技術「ミニマルCFRP」の開発に成功した(株)羽生田鉄工所の事例を通じて、研究開発や新事業展開への挑戦の考え方など、開発と経営のリアルを学びます。

あわせて、宇宙ビジネスへの参入支援を行っている(株)2moonから、宇宙ビジネスの最新動向や、地方の企業による参入の方策、研究開発プロジェクトの実例等を解説していただきます。

宇宙ビジネスや研究開発を“遠い分野”として捉えるのではなく“自社の可能性”として考えるセミナーです。



株式会社羽生田鉄工所
専務取締役 羽生田 大陸 氏

中小企業の付加価値向上と航空機産業参入を支援する社団法人を経て家業に入社。鉄工所を基盤にCFRPの研究開発に携わる中で、その将来性と普及における課題に着目しコンポジットセンターを設立。JAXAとの共同研究により「ミニマルCFRP」を開発。



株式会社2moon
代表取締役 伊巻 和弥 氏

宇宙業界で30年以上の実績を誇り、40社以上のコンサルティングを経験。幅広いネットワークをベースに、宇宙機開発以外にもプロジェクト創出、政府・自治体との調整、海外調整など幅広い業務を行う。専門は宇宙用ロボット。国際宇宙ステーションの「きぼう」ロボットや「はやぶさ2」など、国家的な宇宙ミッションに数多く携わった経歴を持つ。愛媛大学 特任准教授。上越市出身。

開催概要



Niigata Industrial Creation Organization

公益財団法人

にいがた産業創造機構

日時 **令和8年8月5日(水) 13:30～15:50** (受付開始13:00)

締切 令和8年7月29日(水)

対象 経営者、経営企画部門責任者、研究開発部門責任者等

定員 30名 参加費 無料

会場 朱鷺メッセ 303・304会議室 (新潟県新潟市中央区万代島6-1)

申込みはコチラから

